

#971 複雑な形状の現場でスマートコンストラクション®が大活躍



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 北海道江別市

道央圏連絡道路中樹林道路事業の一環、道路改良工事

【施工数量】 範囲：道路1,583m 土量：盛土 120,900m<sup>3</sup> 切土 13,000m<sup>3</sup>

【ソリューション】 スマートコンストラクションアプリ/転圧管理システム/ドローン測量/レーザースキャナ測量

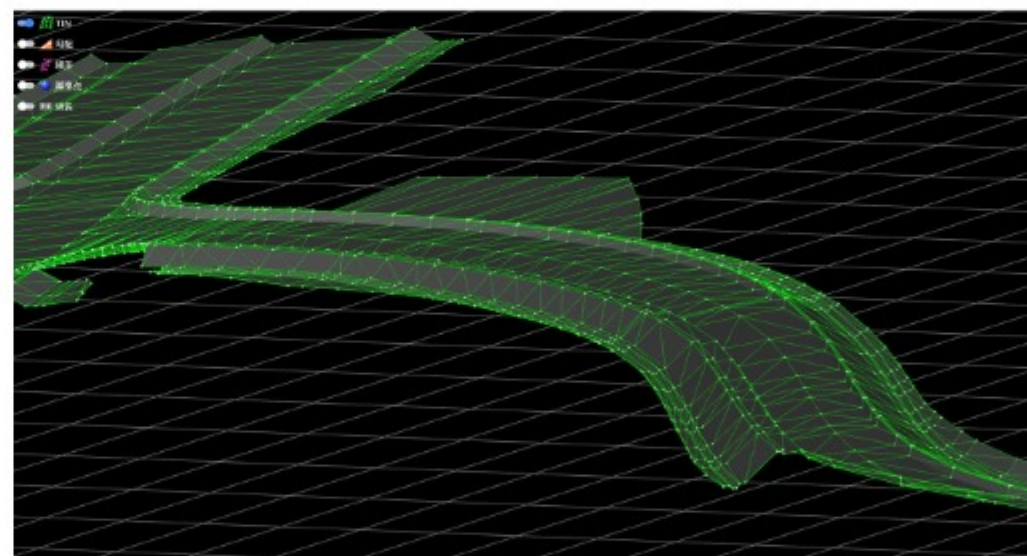
【稼働建機】 PC128USi

(掲載月：2024年8月)

これまでの経験から、多くの効果に期待



3次元データで大幅に時間が短縮



■ ■ 導入経緯 ■ ■

道興建設(株) 工事部長 加藤健一さん

当社は、5年連続で道路工事にてICT施工を実施しております。

今回の現場は、複雑な形状をした現場でしたので、測量から施工まで現場の施工における情報の共有に時間が掛かることが想定できました。現場を3次元化することでスムーズな現場情報の共有を行いたいと考えて、今回の現場でもICT施工の導入を検討しました。

これまでの経験よりスマートコンストラクション®のソリューションやコマツのICT建機を導入することで、安全性向上、工期短縮、コスト削減、生産性向上など、多くの効果を期待できると考えたこと、そして、3次元測量を行うことで、元請けの測量工数における省力化も期待して導入を決めました。

■ ■ 導入効果 ■ ■

道興建設(株) 工事部長 加藤健一さん

今回スマートコンストラクション®を導入したことで、3次元データを用いた打ち合わせが実施できました。3次元データを利用すると視覚的に現場の状況が共有できるので、打ち合わせの時間が大幅に削減できます。今回は複雑な形状をした現場だったので、ドローン測量を導入したことで測量作業が大幅に削減され、工期短縮にもつながりました。

またスマートコンストラクションアプリで現場を見える化することで、オペレーターと常に進捗の確認ができ、スムーズに施工を進めることができました。手元作業員が不要になることで建機と作業員の接触事故のリスクが減少し、安全性も向上しました。作業効率の上昇、職員の負担減少を大きく見込めることができ満足しています。

今後もICT施工に積極的に取り組んでいきたいと思っております。

道興建設(株) 様

1975年設立 北海道を拠点に、土木事業・管路事業で社会へ貢献いたします。 道路、橋を通じて都市基盤の整備や、河川、上下水道、送電管等の調査・清掃・補修、ゴルフ場関連工事などを通して人々の暮らしを支えていきます

<http://dohkoh.jp/>



工事部長 加藤健一さん